

## 想定される 障害特性

## リフレーミング（強みの表現に変換）してみると

①	ことばを聞いて理解することが苦手	◀▷	①	目で見たと情報は理解しやすい
②	表情や身振りを、誤って理解してしまう	◀▷	②	明瞭に（はっきりと）区別された指示を好む
③	人や場面によって態度を変えられない	◀▷	③	ルールをきちんと守ろうとする。物怖じしない
④	他の人の興味あることに関心が薄い	◀▷	④	状況に左右されず、自分の好きなことに取り組むことができる
⑤	全体をとらえて関係性をつかむことが苦手	◀▷	⑤	細部に、強く意識を向けることができる
⑥	別のやり方を探したり臨機応変な対応が苦手	◀▷	⑥	状況に左右されず、ねばり強く取り組むことができる
⑦	集団で一斉に行動することが苦手	◀▷	⑦	マイペースに課題を完了することができる
⑧	「いつ終わる」かを理解するのが苦手	◀▷	⑧	決められたことを、やり続けようとする
⑨	抽象的、あいまいなことの理解が苦手	◀▷	⑨	具体的で、はっきりとしたことを好む
⑩	経験していないことを想像することが苦手	◀▷	⑩	経験したことは、しっかりと覚える
⑪	特定の物事に強く固執	◀▷	⑪	興味があること（趣味・仕事）に、積極的に取り組める
⑫	記憶することが苦手	◀▷	⑫	繰り返し体験することで記憶する
⑬	発達（認知能力）がアンバランス	◀▷	⑬	興味・関心、好きなことは抜群にできる
⑭	特定の行動を何度もくりかえしてしまう	◀▷	⑭	決まったパターンを几帳面に行うことができる
⑮	期待されていることに注意が向かない ・落ち着きがなく、その場にとどまっていられない ・結果をかえりみず突然反応してしまう	◀▷	⑮	興味・関心があるものに、強く注意・集中を向けることができる
⑯	特定の感覚が過敏、または鈍い	◀▷	⑯	些細な違いや変化に気がつくことができる、または非常に我慢強い

## こんな場面が・・・

- ➡ 食事中、好きなおかずが出ると他の人のおかずを食べてしまう。
- ➡ 制止されると、他害（叩く・つねる等）が起きる



## 障害特性

- 全体をとらえて関係性をつかむことが苦手
- ことばを聞いて理解することが苦手
- 特定の物事に強く固執



## リフレミング

- ▷ 細部に、強く意識をむけることができる
- ▷ 目で見えた情報は理解しやすい
- ▷ 興味があることに、積極的に取り組める



### 【演習】障害特性の理解とプランニング I

#### 作業

- ➡ 作業工程が理解できない
- ➡ 作業が終われない

- 記憶することが苦手。
- 抽象的、曖昧なことの理解が苦手
- 全体をとらえて関係性をつかむことが苦手
- 「いつ終わる」かを理解するのが苦手
- 抽象的、曖昧なことの理解が苦手

- ▷ 繰り返し体験することで記憶する
- ▷ 具体的で、はっきりとしたことを好む
- ▷ 細部に、強く意識を向けることができる
- ▷ 決められたことを、やり続けようとする
- ▷ 具体的で、はっきりとしたことを好む

### 【演習】障害特性の理解とプランニング II

#### 外出

- ➡ バスに乗車時、降りる場所でない時に降車ボタンを押してしまう
- ➡ 子どもの声や泣き声に反応して、押ししたり、叩こうとすることがある

- 抽象的、曖昧なことの理解が苦手
- 記憶することが苦手
- 特定の感覚が過敏、または鈍い
- 結果をかえりみず、突然反応してしまう

- ▷ 具体的で、はっきりとしたことを好む
- ▷ 繰り返し体験することで記憶する
- ▷ 些細な違いや変化に気がつくことができる、または非常に我慢強い
- ▷ 興味関心があるものに、強く注意・集中を向けることができる